

ハナノキ湿地周辺の絶滅危惧植物の発見・6

長野県 R.D.B. 絶滅危惧植物 I A 類 I B 類 II 類・注目すべき希少植物

所沢 (北沢) あさ子 *

長野県南部ハナノキ湿地周辺の絶滅危惧 II 類 (県 R.D.B2002) 以上と注目すべき希少植物の新産地を報告します。報告は標本を添え、種名、産地、標高、採集日、採取者、標本番号の順に記載しました。標本保管場所は、飯田市美術博物館 (所沢 (北沢) 標本番号のみ) 又は首都大学東京牧野標本館 (MAK 収納標本番号) で、一部収納予定も含みます。

長野県 R.D.B. 絶滅危惧種

- I B 類 -

1. キソキバナアキギリ (写真 1)

Salvia nipponica var. *kisoensis*

南木曾町田立塚野 600 m 2013.6.8 所沢あさ子 4979MAK、4980、4981

南木曾町大妻籠 680 m 2011.9.23 北沢あさ子 目視

2. カタイノデ

Polystichum makinoi

南木曾町田立塚野 600 m 2013.6.8 所沢あさ子 5019

阿南町東条 340 m 2012.4.9 北沢あさ子 4435MAK409292、4436MAK409294、4437、MAK409293

3. ナガバキソチドリ

Platanthera mandarinorum ssp. *ophrydioides* var. *australis*

南木曾町柿其溪谷 800 m 2012.8.21 北沢あさ子 4842

南木曾町柿其溪谷 800 m 2013.8.21 所沢あさ子 4894

4. アギナシ

Sagittaria aginashi

飯田市伊賀良位京 700 m 2013.8.27 所沢あさ子 4880

5. ヤマトキソウ

Pogonia minor

阿智村浪合 1500 ~ 1600 m 2013.10.7 所沢あさ子 4967

- II 類 -

6. リョウノウアザミ

Cirsium grandirosuliferum

南木曾町吾妻富貴畑 980 m 2012.9.11 北沢あさ子 4849

7. コケイラン

Oreorchis patens

飯田市箱川 590 m 2012.7.14 北沢あさ子 4952

8. ミズマツバ

Rotula pusilla

南木曾町立 350 m 2013.9.3 所沢あさ子 4869

阿智村駒場 550 m 2013.8.27 所沢あさ子 4883MAK、4884

阿智村伍和伊賀良神社下 770 m 2013.9.1 所沢あさ子 4874

阿智村伍和寺尾 680 m 2013.9.1 所沢あさ子 4873

飯田市山本西平 670 m 2013.9.5 所沢あさ子 4866

飯田市山本西平 660 m 2013.8.31 所沢あさ子 4881

飯田市山本西平 670 m 2013.9.1 所沢あさ子 4878、4879MAK

9. サワトウガラシ

Deinostema violaceum

飯田市山本西平 670 m 2013.9.1 所沢あさ子 4877

飯田市山本西平 660 m 2013.8.31 所沢あさ子 4882

* 所沢 (北沢) あさ子 〒395-0244 長野県飯田市山本 2737

10. キリシマミズキ (写真2)

*Corylopsis glabrescens*南木曽町尾越蘭川沿 640 m 2012.4.19 北沢あ
さ子 4512MAK409315南木曽町蘭南沢本谷林道 740m 2012.4.18 北
沢あさ子 4511MAK409314南木曽町蘭南沢本谷林道 740 ~ 760 m
2012.7.8 北沢あさ子 4994、4995南木曽町蘭南沢本谷林道 800 m 2012.4.18 北
沢あさ子 4482MAK409311南木曽町広瀬 880 m 2011.5.11 北沢あさ子
4590、4632南木曽町広瀬 880 m 2013.4.21 所沢あさ子
4935、4936MAK南木曽町漆畑 900 m 2012.7.8 北沢あさ子
4996、4997南木曽町南木曽岳 950 m 2012.9.11 北沢あさ
子 4966南木曽町南木曽岳 1000 m 2012.9.11 北沢あ
さ子 4860南木曽町富貴畑 980 m 2012.4.19 北沢あさ子
4965南木曽町田立塚野 400 m 2013.4.1 所沢あさ
子 4938MAK、4940南木曽町田立塚野 610 m 2013.4.1 所沢あさ
子 4944南木曽町田立塚野 680 m 2013.4.1 所沢あさ
子 4947MAK南木曽町田立塚野 690 m 2013.4.1 所沢あさ
子 4949南木曽町田立 850 m 2012.6.11 北沢あさ子
4963南木曽町田立 950 m 2012.6.11 北沢あさ子
4964南木曽町岩倉柿其峠口方面 900 ~ 950 m
2012.7.9 5000 ~ 5010平谷村茶屋 850 ~ 860 m 2012.4.17 北沢あ
さ子 4691MAK409309、4692MAK409310南木曽町蘭にリニア開発計画があり、蘭川沿尾越
が地形の改変の予定である。リニア開発の環境アセ
スメントで、キリシマミズキが抜けているので保全
対策が必要である。

—注目すべき希少植物—

注目すべき希少種は以下のいずれかにあたる。

①絶滅危惧種(県RDB2002)に指定されていないが、
分布範囲にないとされていた植物。②県内ではⅡ類以下(県R.D.B2002)であるが、国
内ではⅡ類以上の絶滅危惧植物。③ハナノキ湿地周辺で報告がされていなかった絶滅
危惧植物。

11. スズサイコ

*Cynanchum paniculatum*阿智村伍和上郷 680 m 2013.8.5 所沢あさ子
4892飯田市箱川 580 m 2013.8.5 所沢あさ子
4893県は準、国はⅡ類種。土手に生育しているが、他
のハナノキ湿地周辺では、土手の草刈りで芝になっ
てしまったり、放置されて失った個体も多い。

12. タカネママコナ (写真3)

*Melampyrum arcuatum*南木曽町柿其溪谷 700 m 2012.8.21 北沢あさ
子 4857南木曽町柿其溪谷 800 m 2012.8.21 北沢あさ
子 4859南木曽町柿其溪谷 800 m 2013.8.21 所沢あさ
子 4888南木曽町田立 1300 m 2011.7.24 北沢あさ子
4161南木曽町田立 1300 m 2011.8.14 北沢あさ子
4121木曽谷では、三岳村三尾(SHIN127066)の標本
があるが、他に報告がない。県内では準、国ではⅡ
類に指定されている。

13. ツクバキンモンソウ

Ajuga yesoensis var *tsukubana*阿南町半僧山 750 m 2013.4.29 所沢あさ子
4934

県植物誌(1997)に報告のない種である。

14. ササクサ

*Lophatherum gracile*阿智村春日 520 m 2012.10.17 北沢あさ子
4974阿智村春日 540 m 2012.10.17 北沢あさ子
4975

伊那谷では、清内路松沢 850 m (SHIN152938)

の標本があるが、他の報告がない。ハナノキ自生地に生育していて、現在ここに県道の拡幅計画がある。ハナノキ自生地の保全対策が必要である。

15. バアソブ (写真4)

Codonopsis ussuriensis

南木曾町蘭神橋 700 m 2012.10.2 北沢あさ子 4972

南木曾町馬籠峠下 750 m 2011.9.23 北沢あさ子 4118

南木曾町男埋林道 700 m 2011.9.23 北沢あさ子 4119

南木曾町蘭南沢本谷林道 780 m 2011.8.24 北沢あさ子 4186

南木曾町南木曾岳 930 m 2012.9.15 北沢あさ子 4978

南木曾町田立塚野 450 m 2013.6.8 所沢あさ子 4987

南木曾町田立塚野 600 m 2013.6.8 所沢あさ子 4982

大桑村 860 m 2008.8.15 と 26 北沢あさ子 写真

全県で非常に稀(県植物誌 1997)とされるが、南木曾町の岐阜県境では、何個体も確認した。ここにもリニア開発計画が立っているが、環境アセスメントで報告がない。保全対策が必要である。本種は、県では指定されていないが、国ではⅡ類である。

16. ツルケマン (写真5)

Corydalis ochotensis

南木曾町蘭向原 800~900 m 2012.10.2 北沢あさ子 4803MAK409298、4804MAK409299、4805MAK409296、4807MAK409297

ナガミノツルケマンの種子が一行に並ぶの対し、ツルケマンは二行に並ぶ。個体数の多いナガミノツルケマンは県国共に準絶滅危惧種に指定されているが、ツルケマンの報告は県内、南牧村夏沢峠(KPM22050)、茅野市八ヶ岳(KPM3124)のみ。そして、県内は指定されていないが、国内はⅠB類種で、希少植物である。

向原では、ナガミノツルケマンの群生の中に生育している。ツルケマンもリニア開発の環境アセスメントで報告がないので、保全対策が求められる。

17. ホソバノツルリンドウ

Pterygocalyx volubilis

阿智村浪合 1500~1663 m 2013.10.7 所沢あさ子 5020、5021

山道や道路端に群生。花がたくさん付き低木に巻き付いて1.5 mにもなっているものもある。県内準、国内ⅠB類種。

18. ケウスノキ (写真6)

Vaccinium lasiocarpum

飯田市山本西平 760 m 2012.6.26 北沢あさ子 4990、4991、4992、4993

本種は、葉表、花柄、果実に有毛。9個体、近くにある。林縁。今まで県植物誌(1997)に報告がない。本州の新潟県、栃木県、静岡県、兵庫県と四国、小豆島などに分布する(山と溪谷社 樹に咲く花)とされる。横内斎「信濃植物誌(1983)」によれば、1961年水島正美と横内が下水内郡水内村森で発見したマルバカクミノスノキの多毛品(果実も有毛)がオクノケウスノキとして報告がある。今後同一のものか調べる必要がある。

まとめ

発見した県R.D.B(2002)絶滅危惧Ⅱ類種以上と注目すべき希少種を市町村別にまとめる。

○飯田市 ◆Ⅱ類種 コケイラン、ミズマツバ、スズサイコ、サウトウガラシ ◆注目すべき希少種 ケウスノキ

○阿智村 ◆ⅠB類 ヤマトキソウ ◆Ⅱ類 スズサイコ ◆注目すべき希少種 ホソバノツルリンドウ

○平谷村 ◆Ⅱ類種 キリシマミズキ

○阿南町 ◆ⅠB類種 カタイノデ ◆注目すべき希少種 ツクバキンモンソウ

○南木曾町 ◆ⅠB類 カタイノデ ◆注目すべき希少種 タカネマコナ、バアソブ、ツルケマン

謝辞

報告には飯田市地域史研究事業の助成をいただきました。調査、助言、同定、標本の保管等に関して、清水岳志さん、井田秀行さん、蛭間啓さん、浅野一男さん、岡利雄さん、菅原敬さん、元島清人さん、木下美喜子さん、仁木洋子さん、木曾森林管理署南木曾支署、首都大学東京牧野標本館、飯田市美術館、博物館ら、多くの方にご協力を頂きました。心からお

礼申し上げます。

参考文献

清水建美監修（1997）長野県植物誌 信濃毎日新

聞社

長野県（2002）長野県版レッドデータブック 維
管束植物編 長野県自然保護研究所



写真 1. キソキバナアキギリ
南木曾町 2013.6.8



写真 4. バアソブ
大桑村 208.8.15 花と 2008.8.26 葉裏



写真 2. キリシマミズキ
南木曾町 2010.5.3



写真 5. ツルケマン
南木曾町 2011.9.11 花と 2011.9.28 実



写真 3. タカネママコナ
南木曾町 2011.7.24



写真 6. ケウスノキ
飯田市 2012.6.29